

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	放課後等デイサービス にここパーティ		
○保護者評価実施期間	7年 12月 1日		～ 8年 1月 31日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	25	(回答者数) 23
○従業者評価実施期間	7年 12月 1日		～ 8年 1月 31日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	6	(回答者数) 6
○事業者向け自己評価表作成日	8年 2月 20日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※) だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	お子さまが安心し、通所を楽しみにできる温かい関わりと信頼関係の構築	保護者の意向や家庭での様子を丁寧に伺い、個別支援計画へ反映する協働的な支援	個別支援計画と日々の支援内容のつながりを、より分かりやすく保護者へ伝える工夫
2	個別支援計画に基づいた、身辺自立・日常生活動作を重視した専門的支援の実施	職員間での情報共有や振り返りを通じた支援内容の統一と質の向上	面談や相談機会の周知を強化し、保護者支援の充実を図ること
3	安全管理体制(各種マニュアル整備・年2回の避難訓練・BCP策定)を整えた安定した運営	お子さま一人ひとりの特性やベースに合わせた環境設定と安心できる空間づくり	防犯対応訓練等の計画的実施と安全体制の継続的な見直し

	事業所の弱み(※) だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	支援の意図やガイドラインとの関連が十分に伝わっていない可能性がある点	専門的内容を分かりやすく伝える工夫が十分でないこと	支援計画や日々の取り組みを具体的に伝える資料・説明機会の充実
2	一部の取り組みについて保護者周知が十分でない点	情報提供の方法が画一的になっている可能性	定期的な周知方法の見直しと情報共有体制の強化
3	相談機会や支援内容の「見える化」に更なる工夫の余地がある点	日常の支援に重点を置く中で、説明の時間確保が難しい場合がある点	職員研修や振り返りを通じた専門性のさらなる向上